

## Windows 10 っていつまで使えるの？

-実はこの先も安全に使うには条件があった-

2021年10月、最新OSの「Windows 11」が登場した。もちろん、Windows 11が登場したからと言って、今すぐWindows 10が使えなくなることはなく、少なくとも **2025年10月14日まではサポートが受けられる**。しかし、**Windows 10のバージョンによっては、2022年中にサポートが終了される**ことをご存じだろうか？ そこで今回は、2025年までWindows 10のサポートを受けて安全に使うための条件を確認しよう。

Windows 10のサポートは2025年10月14日までだが……

2021年10月、最新OSの「Windows 11」が登場したのはご存じだろう。もちろん、新しくパソコンを買わなくても、Windows 10を搭載したパソコンは無償でWindows 11にアップグレードすることができる。

だが、Windows 11のシステム要件は意外と厳しく、4~5年前のパソコンであっても要件をクリアできない場合もある。

そこで、「とりあえずWindows 10のまましばらく使えばいいや！」と軽く考えている人も多いと思う。確かにMicrosoftの発表では、Windows 10は少なくとも2025年10月14日までサポートされることが決まっている。

ところが、2025年10月までWindows 10のサポートを受けて安全に使い続けるには、ある条件をクリアしていなければならないことは、あまり知られていない。

そこで、今回は2025年10月14日まで、Windows 10を安全に使い続けるための条件を確認したいと思う。

**Windows 10の「バージョン20H2」は2022年5月10日に、「バージョン21H1」も、2022年12月13日でサポートが終了される**ことになっている。

つまり、今までWindows 10のアップデートを全然行っていないパソコンは、2022年中にサポートが終了されてしまい危険な状態になってしまうのだ。

もし、2025年10月14日までWindows 10を安全に利用し続けたい場合は、**少なくとも2022年12月13日までに2021年11月リリースの最新バージョン「21H2」にアップデートしておく必要がある**。

不安な人は、今すぐ自分のパソコンのバージョンがどうなっているのか確認しておこう。ちなみに、**「バージョン21H2」も2023年6月13日にはサポートが終了するので、それまでに次のアップデートを適用することになる**。

### ■Windows 10のバージョンとサポート終了日

Windows 10 Home および PRO (2015年7月29日) →提供終了日 2025年10月14日

Windows 10 Version 20H2 (2020年10月20日) →サポート終了日 2022年5月10日

Windows 10 Version 21H1 (2021年5月18日) →サポート終了日 2022年12月13日

Windows 10 Version 21H2 (2021年11月16日) →サポート終了日 2023年6月13日

※Home/Pro/Pro Education および Pro for Workstations の場合